

第2回レクシアオンラインセミナー

近時の知財高裁判決における 商標の類否判断の傾向と実務上の留意点

2020年4月27日配信開始（約85分）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊所では、2011年1月の事務所設立以降、企業の知財部、法務部の皆様に最新の実務情報を提供させていただくため、定期的にセミナーを開催させていただいておりましたが、本年4月8日に新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言は発出された現状に鑑み、この度、新たな試みとして、オンラインセミナーを開催させていただくことに致しました。

第2回目の今回は、「近時の知財高裁判決における商標の類否判断の傾向と実務上の留意点」とのテーマで、弊所代表パートナーの山田威一郎 弁護士・弁理士の講義を配信させていただきます。

商標の類似は、商標調査、出願対応、侵害対応のいずれの場面での問題となる商標実務上、最も重要な事項の1つであり、日頃の商標実務を的確に進めていくためには知財高裁の判決の判断枠組や判断傾向を理解しておくことが非常に重要になります。

本セミナーでは、外観・称呼・観念の総合考慮に関する判断傾向の変遷と結合商標の類否判断を中心に、知財高裁判決の考え方を整理した上で、実務での活用法をご説明させていただきます。

日々、外出もできず、不安な日々をお過ごしの方も多いかと思いますが、こんなときだからこそ少しでも前向きな気持ちで、新しい知識を吸収していただければ幸いです。

本セミナーは、弊所にて事前収録をしたものを、動画配信サイトに限定公開する方式で開催させていただきますので、ご都合のよいお時間にご視聴いただけます。

なお、3回目以降のオンラインセミナーについても、現在、準備中を進めておりますので（山田弁護士のほか、弊所の他の弁理士からの配信も予定しております）、順次お知らせいたします。ご興味のある方は、以下のウェブサイトからお申し込みをいただきますようお願いいたします。

謹白

セミナーのお申し込みについて

【配信期間】

2020年4月27日から2か月程度

【セミナー申込方法】

以下のウェブサイトへアクセスいただき、お申し込みください。お申し込みいただいた方に、動画配信サイト及び配付資料のURLをご連絡させていただきます。

<https://39auto.biz/lexia/touroku/entryform13.htm>

【参加料】 無料(企業の知財関係者、法務関係者対象)

【主催】

レクシア特許法律事務所（大阪市北区中之島6-2-40 中之島インテス21階）